



3D Disto Software
for Windows®

Leica 3D Disto Tutorial



ツールキット: 特殊ケース

- when it has to be **right**

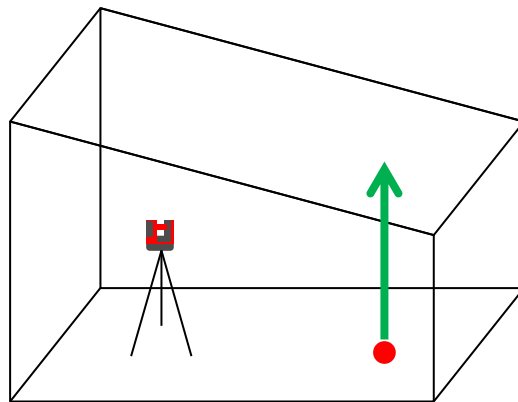
Leica
Geosystems

Toolkit

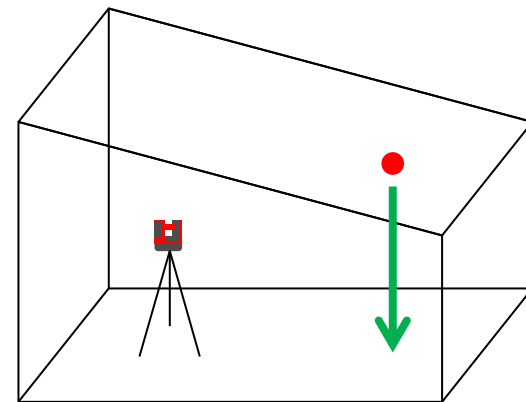
鉛直ポイント



鉛直ポイントを照射するツールは、緩やかな傾斜面でも活用できます。

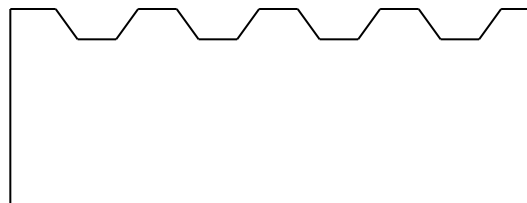
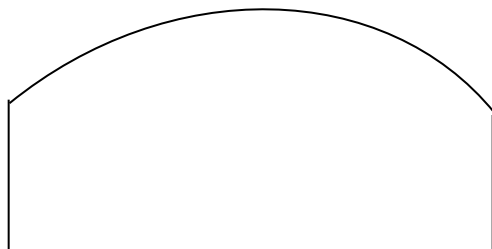


下から上へ照射 → YES



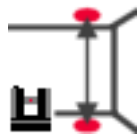
上から下へ照射 → YES

曲面 (A) や 凹凸面 (B) 天井の測定方法は、次ページ以降をご覧ください。

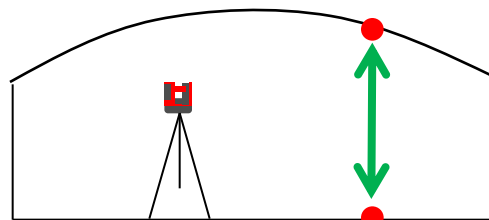


Toolkit

鉛直ポイント

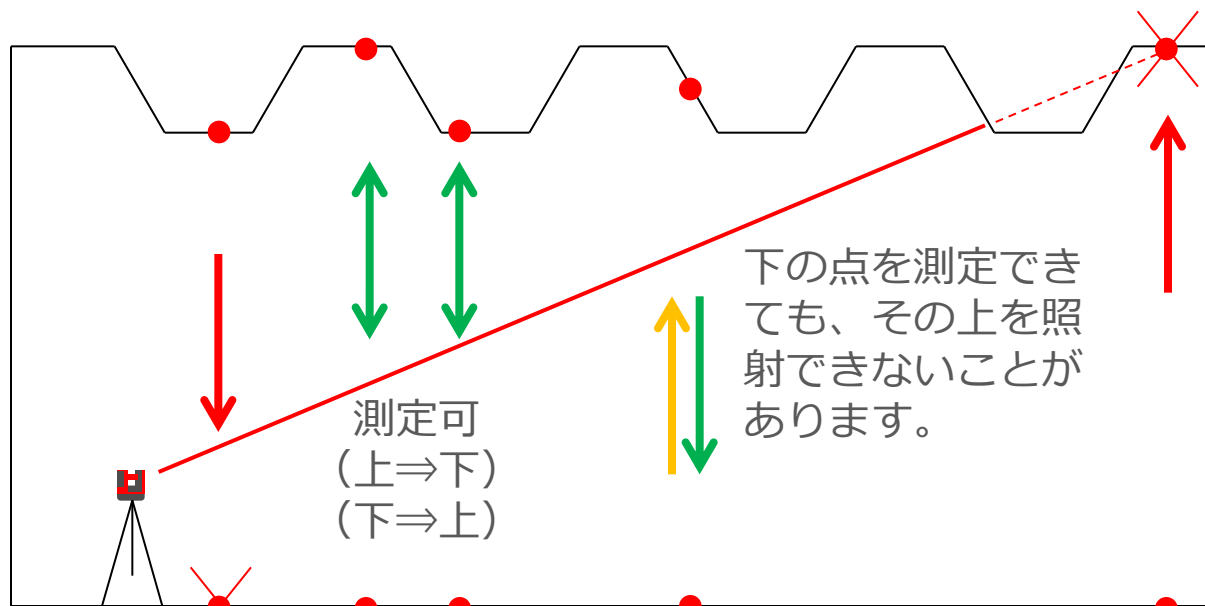


曲面の天井:



鉛直ポイントのレーザー照射は、通常通り使用できます。

凹凸のある天井:



測定不可
(下から上)

下の点を測定できても、その上を照射できないことがあります。

測定可
(上⇒下)
(下⇒上)

測定不可
点が測定範囲外

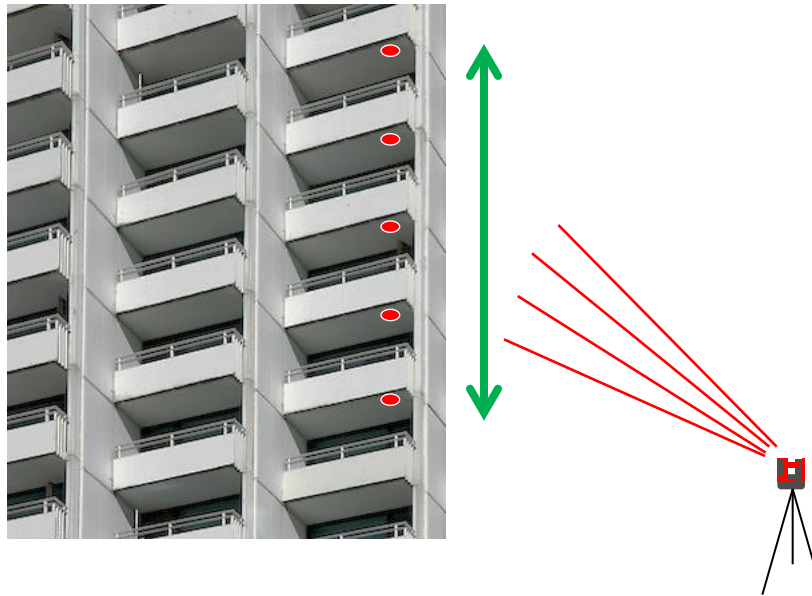
- when it has to be **right**

Toolkit

鉛直ポイント

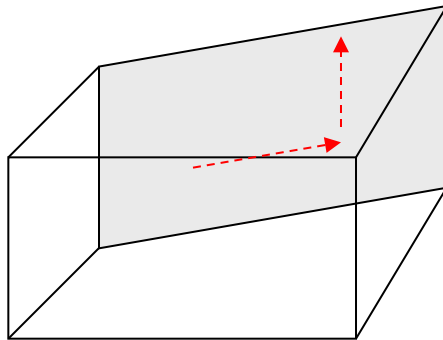
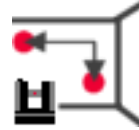


3D Distoの場所次第では、同じ建物の異なる階にも、順に鉛直ポイントを照射して
いくことができます。



Toolkit

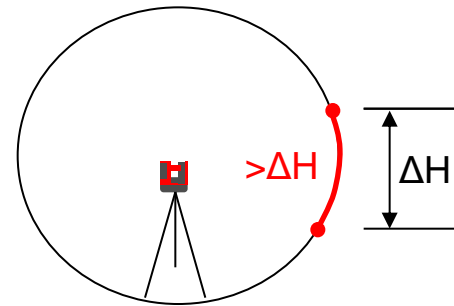
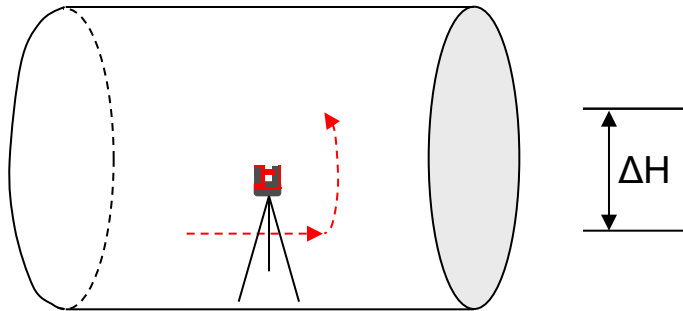
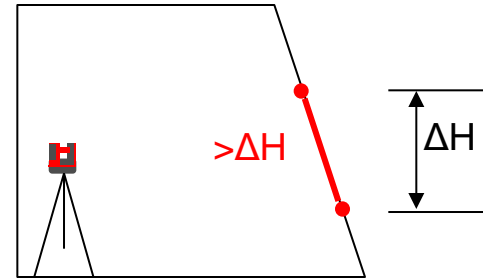
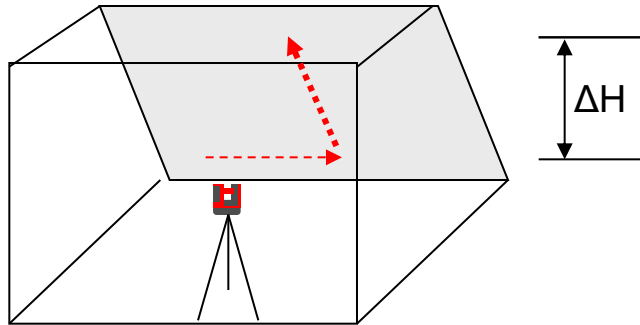
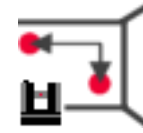
数値を入力してレーザー照射



水平 / 鉛直方向の数値を入力してレーザー照射するツールは、壁面に有効です。
次ページ以降で、斜面や曲面での使い方を紹介します。

Toolkit

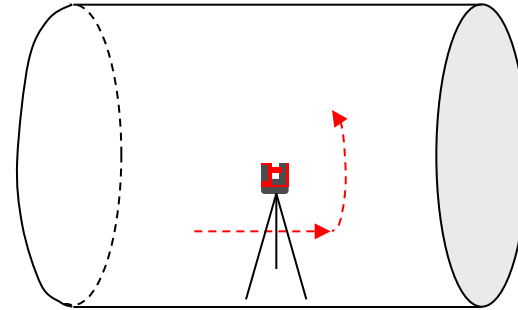
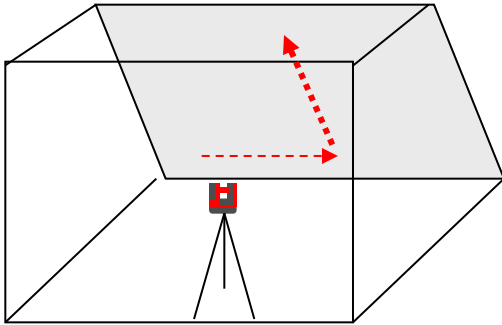
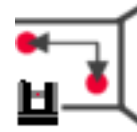
曲面や斜面で、数値を入力してレーザー照射



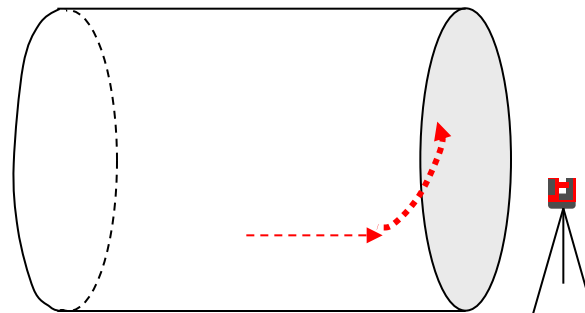
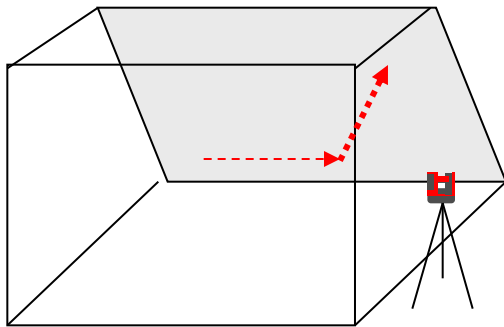
このツールでいう鉛直方向は、高低差 (ΔH)を指します。
そのため、実際の線の長さは、入力した値よりも長くなります！

Toolkit

斜面での数値を入力してレーザー照射



鉛直方向では、レーザーが3D Disto本体に対して垂直に移動します。
そのため、3D Distoの位置は、作業場所の正面である必要があります！



- when it has to be **right**

Leica 3D Disto

myWorldへの登録



myWorldで3D Distoの製品登録を行うと、
下記サービスを受けることができます：

- 保証延長
- ライセンスキーの発行
- チュートリアル参照
- ソフトウェアの無料アップデート
- サポート
- マニュアルのダウンロード

<https://myworld.leica-geosystems.com>